特集「ユビキタスコンピューティングシステム（VI）」の編集にあたって

大内 一成[1,a)]

ユビキタスコンピューティングは，実世界の至る所にコンピュータが存在するだけでなく，それらのコンピュータの存在を意識することなく，その恩恵を享受できる仕組みを提供することがその本質です．よって，その実現のために必要な分野は非常に幅広く，センサデバイス/信号処理，ミドルウェア，ネットワーキング，データ分析，ヒューマンインタフェースなどの工学分野，さらには人や社会に使われるものですから，心理学，社会学なども重要な要素であり，学際的な取り組みが重要な研究分野です．

本特集号はこのような研究推進を目的として，ユビキタスコンピューティングシステム（UBI）研究会が企画しているもので，今回で第6回目となりました．UBI研究会の主査，幹事，運営委員を中心に構成した編集委員会での慎重な審議の結果，投稿数32件に対して，15件の論文が採択されました（採択率47%）．

採択された論文のテーマは，低消費電力型のタグやデータ通信方式，ミドルウェア，ウェアラブルデバイスやスマートフォンを用いた状況認識・行動認識・屋内位置推定などの要素技術に関するものから，アプリケーション開発支援手法や介護事故事例テキストの分析など，実際の現場を想定した応用技術に関するものまで，ユビキタスコンピューティングの実現に向けて取り組まれている主要な研究トピックを俯瞰できるものとなりました．本特集号は，前々回から発刊間隔を1年としましたが，投稿数は増加傾向にあるとともに，幅広い分野から質の高い論文を数多く集めることができ，その意義は非常に高いと考えています．今後も，本特集号を毎年継続していく予定ですので，投稿をぜひご検討ください．

最後に，ご投稿いただいた著者の皆様，多忙にもかかわらず丁寧に査読していただいた査読者，特集号幹事・編集委員の皆様，本特集号の機会を与えてくださった論文誌編集委員会の皆様に深く感謝いたします．特に，特集号編集委員の皆様には，著者と査読者の間に入り，本分野の発展のために，論文採択に向けて根気強くご尽力いただきました．その結果，高品質な論文を数多く採択することができました．心より御礼を申し上げます．

「ユビキタスコンピューティングシステム（VI）」特集号編集委員会

- 編集長
  大内一成（東芝）
- 幹事
  大村　廉（豊橋技術科学大学）
  中澤　仁（慶應義塾大学）
- 編集委員
  井上創造（九州工業大学），寺田　努（神戸大学），藤波香織（東京農工大学），岩本健嗣（富山県立大学），植原啓介（慶應義塾大学），榎堀　優（名古屋大学），小川泰嗣（リコー），門村亜珠沙（パナソニック），川原圭博（東京大学），岸野泰恵（日本電信電話），小林亜令（KDDI総合研究所），椎尾一郎（お茶の水女子大学），下坂正倫（東京工業大学），菅谷みどり（芝浦工業大学），角　康之（公立はこだて未来大学），関根理敏（沖電気工業），高橋秀幸（東北大学），玉城絵美（早稲田大学），塚田浩二（公立はこだて未来大学），中村隆幸（NTTコムウェア），西尾信彦（立命館大学），西村康孝（KDDI総合研究所），松村耕平（立命館大学），宮田章裕（日本大学），村尾和哉（立命館大学），安本慶一（奈良先端科学技術大学院大学），矢谷浩司（東京大学），山田和範（パナソニック），豊浦正広（山梨大学）

1　（株）東芝
Toshiba Corporation, Kawasaki, Kanagawa 212–8582, Japan
a)　kazushige.ouchi@toshiba.co.jp

© 2017 Information Processing Society of Japan